

静岡市 目指す子どもたちの姿

「たくましく しなやかな 子どもたち」

- ・自己肯定感を高める子・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸びと表現する子
- ・自分らしく表現する子・楽しんで関わる子

令和8年度

和田島こども園 グランドデザイン

教育・保育目標

心豊かでたくましい両河内の子

重点目標

やってみたいがいっぱい
～考え 試して 工夫して～

両河内地区でめざす子ども像

「ふるさと両河内に誇りをもち、
豊かに表現できるたくましい子」

保護者・地域の願い

- ・両河内を大切にしている子
- ・前向きに挑戦する子
- ・コミュニケーション力のある子
- ・主体的に取り組む子



子どもたちの実態

- ・自分の好きな遊びがあり、友達と誘い合って遊ぶ
- ・自然な異年齢交流の中で、思いやりの心が育まれている
- ・小学校との交流や地域の協力のもと、様々な体験ができる

【学年目標】

生理的欲求や甘えたい気持ちを十分に出し、安心して過ごす
 安心できる保育教諭との関わりの中で、探索を楽しむ
 安心できる環境の中で自分の思いを出し、好きな遊びを見つけて楽しむ
 自分の思いを出しながら、保育教諭や友達と一緒に興味関心を広げて遊ぶ
 保育教諭や友達と一緒に好きな遊びを楽しむ中で、自分なりに考えたり試したり工夫したりする
 試行錯誤しながら友達と自分の思いを伝え合い、一緒に遊びを進める楽しさを味わう

【ディスカバー両河内】

- ： 0 歳児 ： 散歩に出かけ、五感で感じ両河内に触れる
- ： 1 歳児 ： 喜んで散歩に出かけ、探索を広げる
- ： 2 歳児 ： 身近な自然に触れ、体を動かして遊ぶ
- ： 3 歳児 ： 両河内の自然や特産物等に関心をもったり親しんだりする
- ： 4 歳児 ： 繰り返し両河内の自然と関わる中で、気づきや感じたことを伝え、興味関心をもつ
- ： 5 歳児 ： 両河内の自然との関わりを深め、経験したことを友達と遊びに取り入れながら自分の住む地区に愛着をもつ



【家庭との連携と子育ての支援】

- ・子どもの成長を伝え合おう
- ・子育ての楽しさを共有しよう
- ・対話しながら、共に子育てする仲間となる(送迎時・面談)
- ・教育保育の情報発信(連絡帳・ボード・おたより・保育説明会)



研修テーマ

「もっとやってみよう」が生まれる環境の工夫

【職員の役割と連携】

- ・子どもが考え、試し、工夫できる環境を作ろう
- ・子どもや職員のすてきなところを見つけよう、伝えよう
- ・子どもの安心安全な環境を整えよう
- ・思考と試行ができる時間と場所、環境の保障、教材研究
- ・1人1人の特性に応じた保育実践、持ち味を活かし、多様性を認め合う仲間作り
- ・保育の楽しさと子どもの魅力を発信し合う
- ・避難訓練内容と避難方法の見直し

【ディスカバー両河内(ESD活動)】

- ・両河内の自然、文化を知ろう、感じよう、大切にしよう
- ・地域の人や物に親しみをもって関わろう
- ・両河内の資源を活用し“わくわく”心がはずみ、感動や思いが生まれる体験の機会を作る(お茶摘み・手もみ茶作り・川遊び)
- ・小・中学校との連携(絵本の読み聞かせ・交流会・職員の連絡会)
- ・小島こども園との交流会(川遊び・シャボン玉や人形劇に参加)